

5/26 あおぎん私募債「未来の創造」寄附金贈呈式

三戸城跡を町観光の目玉に

(株)青森銀行(成田晋頭取)は、あおぎんSDGs私募債「未来の創造」の発行手数料の一部を拠出し、町に6万円を寄附しました。この私募債は、ウトウ(株)(宇藤毅平社長)が3月に発行。寄附金は、国史跡三戸城跡の維持・管理に活用されます。贈呈式には、宇藤社長と同行の工藤貴博八戸地区営業本部長、岩山宗大三戸支店長が出席し、松尾和彦町長に目録を手渡しました。宇藤社長は「『11ぴきのねこ』とともに、三戸城跡も町観光の目玉になってくれたらうれしい」と話しました。松尾町長は「町の発展のため、観光を地域の大きな力の一つとしていきたい」と感謝を述べました。



(左から)岩山支店長、宇藤社長、松尾町長、工藤本部長



花植え作業を行う参加者の皆さん

5/27 どんぐりの家が目時駅的环境整備を行う

駅の利用者に喜んでほしい

特定非営利活動法人どんぐりの家(梅田悦子理事長)は、目時駅の環境整備活動を行いました。活動には、施設利用者や関係者など15人が参加。サルビア、マリーゴールドの花植え作業や、駅内の窓拭き、掃き掃除などの清掃作業を行い、駅的环境美化に貢献しました。参加者は「作業中に雨が止んでくれてよかった。これからも活動を続けて、駅の利用者に喜んでもらえるとうれしいです」と話しました。

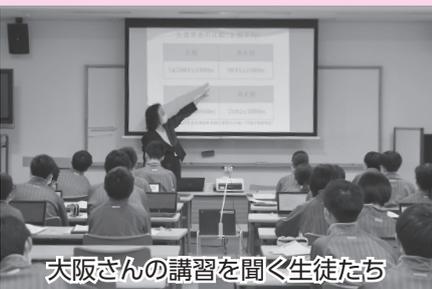
6/4 さんのへ農業小学校で苗植え

大きく元気に育つか？

子どもたちに農業をとおして食の大切さを教えるさんのへ農業小学校の第3回目の授業が行われました。授業には11人の子どもたちが参加し、サツマイモやスイカ、カボチャの苗植えを体験。今回はヴァンラーレ八戸のヴァン太くんが駆けつけ、子どもたちの作業を応援しました。苗を植えたあとは、畑周りの草取りに汗を流しました。道端虹美さん(三戸小3年)は「苗植え作業はとても楽しかったです。スイカが好きなので、植えたスイカを食べてみたい」と笑顔で話しました。



農作業がんばれ〜!



大阪さんの講習を聞く生徒たち

6/13 中学生就職ガイダンス

マナーや仕事の選び方について学ぶ

小中一貫三戸学園三戸中学校(小林孝史校長)で、8年生約60人を対象に「中学生就職ガイダンス」が行われました。(株)東京リーガルマインドの大阪彰子さんを講師として招き、正しい姿勢や話の聞き方などのマナー、仕事選びのヒントなどについて講習が行われ、生徒たちは熱心に耳を傾けました。大阪さんは「一人ひとりの個性を大切に、自分たちが将来やりたいことに向かって努力してください」と、生徒たちに激励の言葉を述べました。参加した白山菜由さんは「自分の長所を見つけて、将来は自分が本当にやりたいと思った仕事に就きたい」と感想を話しました。